



## 2024年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年12月13日

上場会社名 株式会社モルフォ 上場取引所 東  
 コード番号 3653 URL https://www.morphoinc.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 督基  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート戦略部部长 (氏名) 青木 洋 TEL 03-6822-2629  
 定時株主総会開催予定日 2025年1月30日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2025年1月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年10月期の連結業績 (2023年11月1日～2024年10月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	3,300	38.4	257	—	298	—	301	—
2023年10月期	2,383	19.3	△244	—	△192	—	△300	—

(注) 包括利益 2024年10月期 338百万円(—%) 2023年10月期 △250百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	58.60	—	8.8	7.4	7.7
2023年10月期	△58.53	—	△9.2	△5.1	△10.3

(参考) 持分法投資損益 2024年10月期 38百万円 2023年10月期 12百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	4,262	3,640	85.4	696.68
2023年10月期	3,707	3,148	84.9	613.93

(参考) 自己資本 2024年10月期 3,640百万円 2023年10月期 3,148百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	207	△140	131	2,935
2023年10月期	△267	△92	△16	2,712

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2025年10月期の連結業績予想 (2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は対前期増減率)

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,700	12.0	380	47.8	410	37.5	320	6.1	61.23

(注) 当社は年次で業績管理を行っているため、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2024年10月期	5,508,500株	2023年10月期	5,414,000株
2024年10月期	282,634株	2023年10月期	284,964株
2024年10月期	5,145,014株	2023年10月期	5,129,036株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年10月期の個別業績(2023年11月1日~2024年10月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	2,019	26.8	△32	—	△46	—	△36	—
2023年10月期	1,592	15.0	△291	—	△265	—	△364	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期	△7.15	—
2023年10月期	△71.05	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	3,385	2,991	88.3	572.35
2023年10月期	3,196	2,866	89.7	558.95

(参考) 自己資本 2024年10月期 2,991百万円 2023年10月期 2,866百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済はウクライナ情勢の長期化による原材料価格の高騰、中東の地政学リスク、中国経済の低迷等に加え、物価上昇や急激な為替変動など、先行きが不透明な状況が続いております。一方で、IT業界においては、人手不足対策や生産性向上、競争力強化等を背景に、AIやIoT、5G（第5世代移動通信システム）といったデジタル技術を活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）の企業ニーズの高まりを受け、関連市場は良好な状況が続いております。また、自動車市場においては、EVの普及や自動運転・先進運転支援システム（AD/ADAS）の実用化に向けた取り組みが加速しており、それに伴い先端技術へのニーズも拡大しております。

このような状況下において当社は、2022年10月期より中期経営計画「Vision2024」を策定し、「Rise above what we see, to realize what we feel 一人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう」をビジョンに掲げ、テクノロジーによるイノベーションを通じて顧客価値の最大化を目指しております。また、生活の利便性向上、安心安全な生活環境の提供、生産性向上の実現による社会問題の解決への貢献に取り組んでまいりました。当社グループでは、スマートデバイス、車載/モビリティ、DXの事業領域を戦略領域と定め、これら戦略領域においてイメージング・テクノロジーを軸にした付加価値の高いソリューションを開発することで、顧客企業の課題解決を図ってまいります。戦略領域において、パートナー企業や顧客企業との連携を推進し、当該領域におけるドメインナレッジを蓄積して、継続性と収益性の高いストック型のビジネスモデルにより事業拡大を目指しております。

スマートデバイス領域においては、中国のスマートフォンメーカーやODMメーカーの新規開拓を継続し、売上の伸長に寄与いたしました。加えて、主要顧客からのロイヤリティ収入につきましても順調に増加いたしました。また、スマートフォンメーカーやPCメーカーからのフィードバックを会社全体の開発活動へ迅速に反映させることができ、大型案件受注や継続採用に繋がりました。従来の大手半導体メーカーとの連携に加え、当社の強みを活かせる技術パートナーとの協業を通して、新たな収益機会が生まれつつあります。

車載/モビリティ領域においては、自動車メーカー及び車載機器メーカー、加えて大手センサーメーカーとの協業を通して高精度にセンシングするソフトウェアの開発体制及び収益基盤を強化しております。

DX領域においては、NDLOCをコアエンジンとしたAI-OCRソフト「FROG AI-OCR」の営業に注力いたしました。加えて、AI-OCRを活用したLLM向けの日本語データセット生成サービスについても、国内研究機関への採用に繋がりました。また、監視カメラ向けAIカメラソリューション「みまもりAI : Duranta」については、監視カメラベンダーとともに、海外市場へ向けた共同提案を進めております。さらに、新たな取り組みとして建設業界向けDXを実現するソフトウェア開発にも注力しており、その結果、案件受注数も増加しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は3,300,850千円（前連結会計年度比38.4%増）、営業利益は257,073千円（前連結会計年度は営業損失244,356千円）、経常利益は298,033千円（前連結会計年度は経常損失192,951千円）、親会社株主に帰属する当期純利益は301,484千円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失300,183千円）となりました。

売上高については、スマートフォン・PC向けのロイヤリティ収入が大幅に増加したことに加え、車載・DX向けの開発収入が堅調に推移したことが増加要因となります。また、利益構造の改善及び繰延税金資産の回収可能性の判断について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上した影響により、親会社株主に帰属する当期純利益が改善いたしました。

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	前期比	
	(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	増減額	増減率
売上高	2,383	3,300	917	38.4%
売上総利益	1,357	1,899	542	39.9%
営業利益	△244	257	501	—
経常利益	△192	298	490	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△300	301	601	—

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	前期比	
	(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	増減額	増減率
ロイヤリティ収入	1,247	1,887	640	51.3%
開発収入	1,026	1,364	337	32.9%
その他収入	109	49	△60	△55.0%
合計	2,383	3,300	917	38.4%

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産合計は、3,689,842千円(前連結会計年度末比359,697千円増)となりました。これは主に、現金及び預金が223,403千円、売掛金が141,414千円増加したことによるものであります。

固定資産合計は、572,661千円(同195,347千円増)となりました。これは主に、無形固定資産が142,224千円、投資有価証券が49,393千円増加したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は4,262,503千円(同555,044千円増)となりました。

(負債)

流動負債合計は、608,742千円(前連結会計年度末比99,780千円増)となりました。これは主に、買掛金が84,144千円増加したことによるものであります。

固定負債合計は、13,028千円(同36,601千円減)となりました。これは主に、繰延税金負債が24,052千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は621,770千円(同63,178千円増)となりました。

(純資産)

純資産合計は、3,640,732千円(前連結会計年度末比491,866千円増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が301,484千円、新株の発行により資本金が74,985千円、資本剰余金が75,639千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,935,878千円(前連結会計年度末比223,403千円増)となりました。なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、207,178千円(前連結会計年度は267,617千円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益297,145千円、減価償却費28,377千円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、140,719千円(前連結会計年度は92,497千円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出128,909千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、131,834千円(前連結会計年度は16,211千円の支出)となりました。これは主に、新株発行による収入146,426千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通し(自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)

当社は、2024年12月13日に、2025年10月期に開始する3カ年の中期経営計画「Vision2027」を公表いたしました。主な内容は以下のとおりです。

(ビジョン)

Rise above what we see, to realize what we feel -人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-

なお、中期経営計画「Vision2027」1年目となる2025年10月期の連結業績予想につきましては、以下の通りです。

(次期の業績予想)

項目	金額(百万円)	増減比(%)
売上高	3,700	12.0
営業利益	380	47.8
経常利益	410	37.5
親会社株主に帰属する当期純利益	320	6.1

上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な環境の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,712,474	2,935,878
売掛金	521,272	662,687
仕掛品	33,555	1,522
前払費用	61,120	74,631
未収還付法人税等	—	3,128
その他	6,378	19,420
貸倒引当金	△4,656	△7,425
流動資産合計	3,330,145	3,689,842
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,153	4,371
減価償却累計額	△689	△2,085
建物(純額)	3,463	2,285
車両運搬具	5,921	6,252
減価償却累計額	△4,194	△5,939
車両運搬具(純額)	1,727	312
工具、器具及び備品	246,195	267,536
減価償却累計額	△233,822	△243,489
工具、器具及び備品(純額)	12,372	24,046
リース資産	39,136	41,321
減価償却累計額	△4,232	△18,732
リース資産(純額)	34,904	22,588
有形固定資産合計	52,467	49,233
無形固定資産		
ソフトウェア	12,539	154,489
その他	—	275
無形固定資産合計	12,539	154,764
投資その他の資産		
投資有価証券	266,838	316,231
繰延税金資産	5,030	26,551
破産更生債権等	61,503	—
その他	22,085	25,880
貸倒引当金	△43,152	—
投資その他の資産合計	312,305	368,663
固定資産合計	377,313	572,661
資産合計	3,707,458	4,262,503

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	95,246	179,390
未払金	132,837	149,497
未払法人税等	20,154	20,201
未払費用	37,727	34,490
契約負債	153,216	146,349
役員賞与引当金	19,000	13,244
預り金	14,955	16,733
その他	35,824	48,833
流動負債合計	508,962	608,742
固定負債		
繰延税金負債	24,052	—
資産除去債務	2,259	2,271
その他	23,318	10,756
固定負債合計	49,630	13,028
負債合計	558,592	621,770
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,783,958	1,858,943
資本剰余金	1,732,628	1,808,267
利益剰余金	△110,787	190,697
自己株式	△370,999	△367,984
株主資本合計	3,034,800	3,489,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,497	61,782
為替換算調整勘定	59,568	89,025
その他の包括利益累計額合計	114,066	150,808
純資産合計	3,148,866	3,640,732
負債純資産合計	3,707,458	4,262,503

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	2,383,343	3,300,850
売上原価	1,026,269	1,400,999
売上総利益	1,357,074	1,899,850
販売費及び一般管理費	1,601,431	1,642,776
営業利益又は営業損失(△)	△244,356	257,073
営業外収益		
受取利息	440	3,568
持分法による投資利益	12,513	38,893
為替差益	18,982	—
助成金収入	12,859	13,512
受取分配金	381	—
受取保険金	6,676	—
その他	1,327	3,272
営業外収益合計	53,182	59,246
営業外費用		
支払利息	722	1,361
為替差損	—	11,786
株式交付費	—	3,545
支払手数料	393	—
解約違約金	660	—
その他	1	1,593
営業外費用合計	1,777	18,286
経常利益又は経常損失(△)	△192,951	298,033
特別利益		
固定資産売却益	850	169
特別利益合計	850	169
特別損失		
減損損失	66,137	1,057
特別損失合計	66,137	1,057
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△258,238	297,145
法人税、住民税及び事業税	42,349	44,448
法人税等調整額	△404	△48,787
法人税等合計	41,944	△4,339
当期純利益又は当期純損失(△)	△300,183	301,484
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△300,183	301,484

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△300,183	301,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,720	7,284
為替換算調整勘定	6,830	29,457
その他の包括利益合計	49,551	36,742
包括利益	△250,631	338,227
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△250,631	338,227

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,783,958	1,732,628	189,395	△370,999	3,334,983
当期変動額					
新株の発行					—
自己株式の取得					—
自己株式の処分					—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△300,183		△300,183
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△300,183	—	△300,183
当期末残高	1,783,958	1,732,628	△110,787	△370,999	3,034,800

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	11,777	52,737	64,515	3,399,498
当期変動額				
新株の発行				—
自己株式の取得				—
自己株式の処分				—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△300,183
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	42,720	6,830	49,551	49,551
当期変動額合計	42,720	6,830	49,551	△250,631
当期末残高	54,497	59,568	114,066	3,148,866

当連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,783,958	1,732,628	△110,787	△370,999	3,034,800
当期変動額					
新株の発行	74,985	74,985			149,971
自己株式の取得				△69	△69
自己株式の処分		653		3,084	3,737
親会社株主に帰属する当期純利益			301,484		301,484
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	74,985	75,639	301,484	3,014	455,123
当期末残高	1,858,943	1,808,267	190,697	△367,984	3,489,924

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	54,497	59,568	114,066	3,148,866
当期変動額				
新株の発行				149,971
自己株式の取得				△69
自己株式の処分				3,737
親会社株主に帰属する当期純利益				301,484
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7,284	29,457	36,742	36,742
当期変動額合計	7,284	29,457	36,742	491,866
当期末残高	61,782	89,025	150,808	3,640,732

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△258,238	297,145
減価償却費	30,890	28,377
株式報酬費用	—	726
減損損失	66,137	1,057
持分法による投資損益(△は益)	△12,513	△38,893
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	13,942	△5,755
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,796	△40,383
受取利息	△440	△3,568
受取分配金	△381	—
支払利息	722	1,361
株式交付費	—	3,545
助成金収入	△12,859	△13,512
為替差損益(△は益)	△20,665	4,664
有形固定資産売却損益(△は益)	△850	△169
受取保険金	△6,676	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△19,546	△69,829
棚卸資産の増減額(△は増加)	△23,439	32,032
前払費用の増減額(△は増加)	△43,705	△13,226
前渡金の増減額(△は増加)	—	△17,865
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,388	79,174
未払金の増減額(△は減少)	53,262	△12,360
契約負債の増減額(△は減少)	△2,589	△11,230
その他	35,696	22,200
小計	△242,442	243,492
利息及び配当金の受取額	440	1,757
分配金の受取額	381	—
利息の支払額	△722	△1,361
消費税の還付額	1,134	—
助成金の受取額	11,075	15,453
保険金の受取額	6,676	—
法人税等の支払額	△46,107	△52,740
法人税等の還付額	1,945	577
営業活動によるキャッシュ・フロー	△267,617	207,178
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△59,704	△12,543
有形固定資産の売却による収入	850	169
無形固定資産の取得による支出	△37,898	△128,909
敷金及び保証金の差入による支出	△4,291	△3,148
敷金及び保証金の回収による収入	8,546	3,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,497	△140,719
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	—	146,426
自己株式の取得による支出	—	△69
リース債務の返済による支出	△16,211	△14,522
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,211	131,834
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,824	25,109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△347,502	223,403
現金及び現金同等物の期首残高	3,059,977	2,712,474
現金及び現金同等物の期末残高	2,712,474	2,935,878

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり純資産額	613.93円	696.68円
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△58.53円	58.60円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益又は当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△300,183	301,484
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△300,183	301,484
期中平均株式数(株)	5,129,036	5,145,014

(重要な後発事象)

(従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2024年12月13日開催の取締役会において、当社の中長期的な企業価値向上及び株主価値の持続的な向上を図るインセンティブを持たせることを目的として、一定の条件を満たす当社の従業員に対して譲渡制限付株式報酬として、割当予定先である当社の従業員38名(以下「対象従業員」という。)に対し、金銭報酬債権合計41,232,000円を支給し、対象従業員が当該金銭報酬債権の全部を現物出資の方法によって給付することにより、当社が所有する自己株式を特定譲渡制限付株式として普通株式24,000株(以下「本割当株式」という。)を付与することを決議いたしました。また、当社は、本自己株式処分に伴い、引受を希望する対象従業員との間で、譲渡制限付株式割当契約を締結いたします。なお、本割当株式は、対象従業員のうち、引受けを希望する者に対してのみ割り当てることとなります。詳細については2024年12月13日付の適時開示資料「従業員に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

(1) 処分の概要

(1) 払込期日	2025年3月31日
(2) 処分する株式の種類及び株式数	当社普通株式 24,000株
(3) 処分価額	1,718円
(4) 処分価額の総額	41,232,000円
(5) 割当予定先	当社の従業員 38名 24,000株

(2) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本自己株式処分は、割当予定先に支給された金銭債権を出資財産として行われるものであり、その払込金額は、恣意性を排除した価額とするため、2024年12月12日(取締役会決議日の前営業日)の東京証券取引所における当社の普通株式の終値である1,718円としております。これは、取締役会決議日直前の市場株価であり、直近の株価に依拠できないことを示す特段の事情のない状況においては、当社の企業価値を適切に反映した合理的なものであって、対象従業員にとって特に有利な価額には該当しないと考えております。

(連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却)

当社は、連結子会社であるTop Data Science Oy(以下、「TDS」といいます。)に関して、当社が保有するTDS株式をTDS、及び、同社従業員等に譲渡(以下「本株式譲渡」といいます。)することについて2024年12月13日開催の取締役会にて決議いたしました。本株式譲渡に伴い、連結子会社であるTDSは、2025年10月期第1四半期より当社の連結子会社から除外され、持分法適用会社となる予定です。

(1) 株式譲渡の理由

当社は2018年にTDSを子会社化し、両社は継続的に共同開発プロジェクトを走らせ、新奇性の高い多様なニーズに応えるアルゴリズム開発を推進し、自社単独では開発し得ない両社技術の融合製品群を拡充してまいりました。この度一定程度の成果が発現し、両社の更なる発展に寄与できるものと判断し、当社保有のTDS株式を同社及び同社従業員等に一部譲渡することとしました。詳細については2024年12月13日付の適時開示資料「連結子会社の異動及び2025年10月期における関係会社株式売却損益の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 譲渡する子会社の概要

- ① 事業の内容：ソフトウェア開発・データサイエンス事業
- ② 資本金の額：2.5千ユーロ

(3) 譲渡の時期

2025年1月31日(予定)

(4) 譲渡する株式の数、譲渡価額、譲渡前後の取得株式の状況及び譲渡損益

- ① 譲渡する株式の数：150株(議決権の数：450個)(予定)
- ② 譲渡価額：91,909ユーロ(予定)
- ③ 譲渡前後の所有割合
  - 譲渡前の議決権所有割合 100%
  - 譲渡後の議決権所有割合 26.88%(予定)
- ④ 譲渡損益：譲渡損益につきましては、現在精査中です。